



真宗大谷派【東本願寺】光西寺 発行
雲仙市愛野町甲 271
☎ 0957-36-0103

お寺のホームページ
7アクセスお待ちしております！

9月21日から24日の秋彼岸会、ようこそのお参りでした。お参りかなわなかった方々、またのご縁をお待ちしております。

この度の台風14号、あらためて自然の力を思い知らされたことです。被災されたすべての方々にお見舞い申し上げます。

以前にも記した記憶がありますが、「自然（しぜん）」という言葉はもともと仏教語で「じねん」と読み習わします。「おのずからそのようになる」という意味で、自分の力で何でも出来るという人間の思い上がった心を知らせてくれる言葉のように思います。その時期が来ると咲き誇る彼岸花のように、「暑さ寒さも彼岸まで」、おのずからそのようになる、人間の力が及ばない「はたらき」があることを教えてくれます。

「弥陀仏は、自然のようをしらせんりょうなり」という親鸞聖人の言葉が思い合わされます。阿弥陀仏は〈自然〉のはたらきを教えてくださるためにいらっしゃるのです、というほどの意味でしょうか。「南無・阿弥陀仏」、お念仏の教えを通して、ようやくにして我が身の力が及ばないはたらきがあることを知らされていくように思います。

宗祖親鸞聖人御命日定例 ごあんない

2022年9月28日（水）午前9時30分から12時まで
夜8時から9時30分まで

「340年ごしの和解～親鸞の血脈を引く二つの寺」

8月20日、9月18日にNHKBSで放送された番組

今年5月、大阪にある二つの寺が歴史的な和解を果たした。もとはともに西本願寺に所属していたが、340年前、一方の寺が東本願寺に移った。背景には、本願寺の東西分立の構図があった。…

28日夜の定例でこの放送を見ます。とてもいい番組でした。

初めての方もどうぞ、お待ちしております！